

協議会だよい

辰口中央小学校
学校運営協議会
2025. 3. 12
No. R6-3

連携が成果となって子どもの成長にあらわれる

第3回 学校運営協議会報告

3月になったとはいえ、寒い日が続きます。

6年生のみなさんには、小学校ご卒業、まことにおめでとうございます。中学校という新しい学びの場でのさらなるご活躍をお祈りしています。

学校運営協議会として、学校・家庭・地域の連携が必ず成果となって子どもたちのよりよい成長にあらわれると考え、取り組んできました。第3回協議会報告です。

○校長先生より

- ・子どもたちは健全にのびている。保護者や地域のおかげでもある。
- ・6年生を送る会では、6年生に感謝する気持ち、在校生を見守るやさしさがいろんな場面で見られた。
- ・来年度の教員新規採用予定者の視察校に本校が選ばれた。学校と家庭、地域の連携による成果と、先生方と子どもたちとの良好な関係が評価されたものと思う。

○運営協議会の成果と課題 <要点抜粋> ◎・・・成果 ★・・・課題、継続

【学校運営協議会の活動】

* 協議会挨拶の取り組み・・・市ふれあい挨拶に賛同し、年6回実施

◎運営協議会の活動を目に見える形で地域に示すことができた。

◎活動を継続することで子どもたちとのつながりもできてきた。

★今後も継続していく。



* 学校関係者評価・・・具体的な評価は学校HPをご覧ください

◎今年度の目標や重点、取り組み状況に対する評価や成果・改善点を理解することができた。

◎「家庭・地域との連携」では、質問の観点を変えたことにより、より客観的な評価ができた。「連携」により子どもたちがよくなっていると保護者が感じていることが分かった。

* 能美市、辰口地区運営協議会相互の連携・・・市で連絡会、交換会を開催

◎活動のようすを交流、理解しあうことができた。(協議会だより R6-1号参照)

◎辰口中学校のミシンボランティアの方に本校のボランティアにも加わっていただけた。

【6年生を送る会】

★今後も交流、協力を継続する。

* 学校の諸課題の共有

◎協議会の中でPTA活動について伝えていただき、共有できる部分ができた。

★PTAの意見を協議会活動に取り込み、検討していく。



(裏面に続く)

* 学校運営協議会の「見える化」

- ◎ 今年度も委員紹介ポスターを掲示し、子どもたちや保護者に親しみを持ってもらうことができた。
- ★ 協議会のさらなる見える化を進める。
- ★ 運営協議会の活動等を理解していただくための取り組みを考えていく。

[3部会の活動]

* 安全活動推進部



・見守り活動の充実

- ◎ 「見守り隊かわら版」を発行し、活動を周知することができた。
- ◎ 声かけの工夫によって、子どもとのより強いつながりができた。
- ◎ 子ども自身が安全を考えるように意識して声をかけることができた。
- ◎ 緊急支援隊の方々に緊急事態時の支援を前もってお願いすることができた。
- ★ 子ども自ら安全を考えて行動するという意識づけがさらに必要である。
- ★ 雨の日の車での送迎が増えており、安全上の注意が必要である。
- ★ 道路の白線が消えかかっている箇所があり、関係機関への要望が大切である。

・教育環境整備の支援

- ◎ 学校閉庁日の花壇・農園の水やりを支援することができた。
- ◎ 水やりにPTAも参加し、学校支援の輪を広げることができた。
- ★ 花壇や畠の整備に関わっていくと、教育環境もさらによくなるのではないか。

* 教育活動支援部

- ・ 教育活動支援の組織化・・・学校の要望に沿った支援に取り組む
 - ◎ ミシンボランティアの拡充をおこなうことができた。
 - ★ ボランティアとの事前打ち合わせで活動の方向を共有する必要がある。
- ・ 学習活動の安全確保支援
 - ◎ 町探検引率や手縫い、ミシン指導などを通して安全確保支援ができた。
- ・ 学校の要望に応える支援
 - ◎ 社会科や総合学習において、まちの先生による支援に取り組むことができた。
 - ★ さらに学校の要望に応える支援を行っていく。

* 協働活動推進部

【手縫いのようす 5年生】



・ 地域学校協働活動の推進

- ◎ 地域によるふるさと学習の支援をおこなうことができた。
- ◎ 民話学習用の自作紙芝居「のの石ばば石」を制作し、授業で活用できた。
- ★ 「地域の学習マップ」づくりの完成をめざしている。

・ 効果的な周知・広報活動

- ◎ コミュニティスクールについて先生方に説明し理解を深めていただいた。
- ◎ HPやコドモンで「協議会だより」を発信し、周知・広報をおこなった。